

令和6年度 第6回箕田小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年2月21日(金)17:00~18:15

2 場 所 ミーティングルーム(2F)

3 あいさつ

- ・校長より: みなさんのご意見をもとに来年度の学校運営につなげたい。
- ・委員長: 1 年間大変お世話になった。

4 議事

(1)学校関係者評価について【別紙】

<委員より>

- ・不登校対策として、友達のを借りるのは大事だと思う。
- ・休みが続くと、今度は行きづらくなる。兄姉が不登校だと影響を受ける。
- ・いい友達との出会いは大切。子ども同士の学びを大事にするとよいと思う。
- ・ボランティアに入ると、定着していない子、困っている子がよく分かる。授業が大事。
- ・分からないのは当たり前。分かる喜びを実感できる授業が必要。
- ・今は父母もスマホ世代。家で読書できる環境ではない。せめて読書週間は協力を。
- ・食べる、寝るといった基本的な生活習慣をおろそかにしないよう、保護者に啓発が必要。
- ・地域の行事に先生たちが参加すると、児童も喜ぶ。
代休などで先生方も休めるといいのだが。
- ・先生の業務も「仕事」としてとらえ、制度づくりが必要。当たり前と甘えてはいけない。
- ・部活動の地域への移行も大きい課題だ。

(2)来年度年間予定

(3)教育支援課より

- ・不登校は全国的な課題。「ほっとルーム」設置や「けやき教室」「さつき教室」の整備進める。
- ・読書習慣を見直すためには保護者の協力が必要。呼びかけていきたい。
- ・教職員は休みやすいよう、夏休み以外の休暇を前もって設定するなどの取組もある。
- ・R8 には土日祝日の部活動を地域に移行する。ご支援をいただきたい。

5 連絡事項

- ・新メール配信システム(tetoru)について説明。